

特別聴講とは

科目を標準時間割で決められたクラス以外で受講する場合、他学部・他学科で受講する場合は「特別聴講」扱いとなります。

(大学生が短期大学部で受講する場合、短期大学部生が大学で受講する場合も含まれます。)

※ 「科目読み替え表」で薄青色に塗ってある科目が今年度開講される科目です。(薄オレンジ色は管理栄養学科のみ開講)

「科目読み替え表」は本学ホームページの「在学生の方へ」－「教務課」のページ
(<http://www.tokaigakuin-u.ac.jp/students/kyoumu/index.html>)にも掲載しています。

※ 自身の所属学科・学年の時間割表に掲載されていない科目は Web 履修登録できません。教務課窓口にて「特別聴講願」の提出が必要です。

※ 大学の【教養科目】、【自己設計科目】、【自由科目】は全学科共通です。「科目読み替え表」を参照する場合は自身の入学年度の列、「時間割表」を参照する場合は学年の行を参照してください。「時間割表」の自身の学年の行に掲載されていない科目を履修するには「特別聴講願」の提出が必要です。

※ 平成 28・27・26 年度入学生で「科目読み替え表」【教養科目】の薄オレンジ色に塗ってある科目を Web 履修登録できるのは、管理栄養学科の学生のみです。他学科の学生が当該科目を履修する場合は「特別聴講願」の提出が必要です。

特別聴講を希望する場合は、必ず初回授業に出席し、科目担当教員に履修の許可を得た上で「特別聴講願」を提出してください。

<手続きの前に必ず確認してください>

- (1) 「科目読み替え表」の自身の入学年度の列から履修したい科目を探す
 - 薄青色に塗ってある場合
⇒ 標準時間割に掲載されていますので自身で Web 履修登録を行ってください。(例 1.参照)
 - 白色の場合 ⇒ (2) へ
- (2) 自身の入学年度の列より左側の列で、薄青色に塗ってある科目を探す
- (3) 記入上の注意をよく読んで「特別聴講願」を記入し、教務課に提出する
(例 2.参照)

例 1. 平成 29 年度入学生 (1 年生) で「国語表現」を履修したい場合

平成29年度入学生			平成28年度入学生			平成27年度入学生			平成26年度入学生		
開講年次	単位数		開講年次	単位数		開講年次	単位数		開講年次	単位数	
	必修	選択		必修	選択		必修	選択		必修	選択
基礎ゼミナールⅠ	1	2	基礎ゼミナールⅠ	1	2	基礎ゼミナールⅠ	1	2	基礎ゼミナールⅠ	1	2
基礎ゼミナールⅡ	1	2	基礎ゼミナールⅡ	1	2	基礎ゼミナールⅡ	1	2	基礎ゼミナールⅡ	1	2
国語表現	1	2	国語表現	1	2	国語表現	1	2	国語表現	1	2
基礎英語A	1・2	1	基礎英語A	1・2	1	基礎英語A	1・2	1	基礎英語A	1・2	1
基礎英語B	1・2	1	基礎英語B	1・2	1	基礎英語B	1・2	1	基礎英語B	1・2	1
英語活用演習A	1・2・3・4	1	英語活用演習A	1・2・3・4	1	英語活用演習A	1・2・3・4	1	英語活用演習A	1・2・3・4	1
英語活用演習B	1・2・3・4	1	英語活用演習B	1・2・3・4	1	英語活用演習B	1・2・3・4	1	英語活用演習B	1・2・3・4	1
コンピュータリテラシーⅠ	1	1	コンピュータリテラシーⅠ	1	1	コンピュータリテラシーⅠ	1	1	コンピュータリテラシーⅠ	1	1
コンピュータリテラシーⅡ	1	1	コンピュータリテラシーⅡ	1	1	コンピュータリテラシーⅡ	1	1	コンピュータリテラシーⅡ	1	1
情報リテラシー	1・2・3・4	1	情報リテラシー	1・2・3・4	1	情報リテラシー	1・2・3・4	1	情報リテラシー	1・2・3・4	1
英米の言語と文化	1・2・3・4	2	英米の言語と文化	1・2・3・4	2	英米の言語と文化	1・2・3・4	2	英米の言語と文化	1・2・3・4	2
中国の言語と文化	1・2・3・4	2	中国の言語と文化	1・2・3・4	2	中国の言語と文化	1・2・3・4	2	中国の言語と文化	1・2・3・4	2

① 「国語表現」は教養科目ですので、「科目読み替え表」の教養科目のページを見ます。
② 平成 29 年度入学生の列から「国語表現」を探します。
・「国語表現」は薄青色に塗ってありますので、「特別聴講願」を提出する必要はありません。自身で Web 履修登録を行ってください。

例 2. 平成 27 年度入学入学生 (3 年生) で「国語表現」を履修したい場合

平成29年度入学生			平成28年度入学生			平成27年度入学生			平成26年度入学生		
開講年次	単位数		開講年次	単位数		開講年次	単位数		開講年次	単位数	
	必修	選択		必修	選択		必修	選択		必修	選択
基礎ゼミナールⅠ	1	2	基礎ゼミナールⅠ	1	2	基礎ゼミナールⅠ	1	2	基礎ゼミナールⅠ	1	2
基礎ゼミナールⅡ	1	2	基礎ゼミナールⅡ	1	2	基礎ゼミナールⅡ	1	2	基礎ゼミナールⅡ	1	2
国語表現	1	2	国語表現	1	2	国語表現	1	2	国語表現	1	2
基礎英語A	1・2	1	基礎英語A	1・2	1	基礎英語A	1・2	1	基礎英語A	1・2	1
基礎英語B	1・2	1	基礎英語B	1・2	1	基礎英語B	1・2	1	基礎英語B	1・2	1
英語活用演習A	1・2・3・4	1	英語活用演習A	1・2・3・4	1	英語活用演習A	1・2・3・4	1	英語活用演習A	1・2・3・4	1
英語活用演習B	1・2・3・4	1	英語活用演習B	1・2・3・4	1	英語活用演習B	1・2・3・4	1	英語活用演習B	1・2・3・4	1
コンピュータリテラシーⅠ	1	1	コンピュータリテラシーⅠ	1	1	コンピュータリテラシーⅠ	1	1	コンピュータリテラシーⅠ	1	1
コンピュータリテラシーⅡ	1	1	コンピュータリテラシーⅡ	1	1	コンピュータリテラシーⅡ	1	1	コンピュータリテラシーⅡ	1	1
情報リテラシー	1・2・3・4	1	情報リテラシー	1・2・3・4	1	情報リテラシー	1・2・3・4	1	情報リテラシー	1・2・3・4	1
英米の言語と文化	1・2・3・4	2	英米の言語と文化	1・2・3・4	2	英米の言語と文化	1・2・3・4	2	英米の言語と文化	1・2・3・4	2
中国の言語と文化	1・2・3・4	2	中国の言語と文化	1・2・3・4	2	中国の言語と文化	1・2・3・4	2	中国の言語と文化	1・2・3・4	2

① 「国語表現」は教養科目ですので、「科目読み替え表」の教養科目のページを見ます。
② 平成 27 年度入学の列から「国語表現」を探します。
③ 「国語表現」は白色ですので、下級生用に開講されている科目を「特別聴講」しなければなりません。
④ 「国語表現」の左側にある薄青色に塗ってある科目は平成 29 年度入学の列にある「国語表現」です。この科目を特別聴講するため、「特別聴講願」を記入します。